

北海道のイオンチアーズクラブが置戸町で 「エコ農業体験プロジェクト」を実施！

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、9月17日（日）常呂郡置戸町にて「エコ農業体験プロジェクト」を実施します。

イオングループでは地域の子どもたちを集めて環境学習を実施するエコクラブ「イオンチアーズクラブ」を運営しています。環境学習の一環として、当社では2012年よりイオンの店舗で販売しているプライベートブランド「トップバリュ グリーンアイ」の農場を訪問し、収穫体験を行う「エコ農業体験プロジェクト」を開催しています。子どもたちは、環境に配慮した野菜づくりや安全・安心のための工夫、おいしさへのこだわりについて学ぶとともに、野菜の収穫体験を通じて、地域の農業や環境について理解を深めます。

今年のエコ農業体験プロジェクトでは、「イオン北見店」「イオン紋別店」のイオンチアーズクラブの子どもたちが、トップバリュ グリーンアイの玉ねぎを生産している置戸町の「置戸有機會」の農園を訪問し、玉ねぎの収穫体験を行います。他にもイオン北見店の野菜売場の見学や農家の仕事のお手伝いなども予定しております。

当社は、これからも地域の子どもたちやお客さまのために「食」に関わる様々な情報提供や活動を積極的に進めてまいります。



【2016年 エコ農業体験プロジェクトの様子 倶知安町にて】

【置戸町エコ農業体験プロジェクトの概要】

1. 日 時：9月17日（日） 13：00～14：30（予定）
2. 場 所：「置戸有機會」の農園
3. 参 加 者：北見イオンチアーズクラブ、紋別イオンチアーズクラブ
合計約26名（コーディネーター・従業員含む）
4. 内 容：イオン北見店での野菜売場の見学、玉ねぎの収穫体験、
農家の仕事のお手伝いなど

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 総務部広報 佐藤・山崎 電話：011-865-9111

【ご参考】

◆トップバリュ グリーンアイについて

自然の恵みから生まれた原料・素材をできる限りいかした、人にやさしく、環境にも優しい商品が「トップバリュ グリーンアイ」です。

2016年11月15日（火）より、商品群ごとに“オーガニック（Organic）” “ナチュラル（natural）” “フリーフロム（Free From）” の3つのラインに再構築され、それぞれの商品の特長が分かりやすい形となりました。

■トップバリュ グリーンアイオーガニック（Organic）

農薬や化学肥料などを使用しない有機栽培を行い、公的なオーガニック認証を受けている商品です。

■トップバリュ グリーンアイナチュラル（natural）

化学合成された薬品や飼料の使用を可能な限り抑えて生産・飼育開発された商品です。

■トップバリュ グリーンアイフリーフロム（Free From）

お客さまが購入の際に気にされる添加物と原材料の中の109種類（※）に配慮して開発した加工食品等の商品です。

※合成着色料29種類、合成保存料15種類、発色剤3種類、防カビ剤5種類、合成甘味料10種類、調味料（アミノ酸）23種類、調味料（核酸）6種類、酸化防止剤3種類、漂白剤3種類、製造用剤4種類、アルミ2種類、トランス脂肪酸が含まれることの多い原材料6種類を指します。

◆イオンチアーズクラブについて

イオンでは公益財団法人イオンワンパーセントクラブの支援により、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちを対象に、環境に関する学習や体験の場を提供しています。地域の子どもたちが月に1回程度集まり、イオン各店舗の従業員や外部サポートの皆さまの支援のもと、環境をテーマにさまざまな活動に取り組んでいます。毎年活動テーマが異なり、2017年度の活動テーマは「ゴミ・リサイクル」です。

当社では全40店舗で発足しており、登録している子どもたちの数は約600名、メンバーをサポートするコーディネーター（当社従業員）と外部サポートの皆さまは約220名です。全国では約450クラブ、約7,800名の子供たちがイオンチアーズクラブに参加しています。